

ヤマガタ仕事ラボ通信では、学生の姿・企業の取り組みなどをお伝えしています。
掲載内容にご不明な点があれば、弊社メンバーまでお問合せください。



桜田 里香

新しく4月から入社しました。よろしくお願いします！

迷いながら検索する学生に寄り添える採用ページに

先日、大学生へのキャリアカウンセリングを担当しました。

24年卒の就活、大手は軒並み内定も出て、もう就活はおしまいとホッとしている学生さんも多いですが、もちろんそうではない学生さんもいます。

この時期大学のキャリアセンターには迷える子羊たちが、集まってきます。

- ・内定は出たけど、絞りきれないから話を聞いてほしい
- ・大手を志望していたけど、中小企業にも興味が出てきた
- ・地元に戻りたいけど、まず何から始めたらいいかわからない

その中でも多い印象なのが、『企業が多すぎて何を基準に選べばいいのかわからない』という質問です。

私たちはまず何に興味があるのかをキーワードで聞きます。

その出てきたキーワードを掘り下げることで、その学生さんの特性が現れることが多いからです。

また企業探して具体的なアドバイスをすると、出てきたキーワードとエリアや製品、職種などと掛け合わせて検索することをおすすめします。

例えば、時計に興味があるのであれば、時計のデザインに興味があるのか、販売に興味があるのか、内部の構造に興味があるのか。時計の構造に興味があるのであれば、検索ボックスに「時計 構造 山形」と入力してみます。そうすることで、様々な情報が出ます。

これはきっかけであり、そこに応募しなさいということではありません。

出てきた企業の公式ホームページを見て、内容を確認し更に興味があることが出てくれば、別のキーワードで検索する。この繰り返しです。

採用を望んでいる企業にお願いしたいのは、自社ホームページを持っているのであれば、採用ページを充実させてほしいということです。

学生が検索するであろうキーワードを盛り込んだり、実際に働くことをイメージしやすい職務内容の記載に努めると、学生はもっと知りたいと思うことが出来るのです。

就職活動が一旦落ち着く今だからこそ、就活の終わった学生はこれでいいのかと考え、これから就活が控えている学生はどの道に行けばいいのか迷うこともあります。迷いながらも企業を検索する学生さんに寄り添える、そんな採用ページにして頂けたら幸いです。

